

## 持続可能な開発目標 (SDGs) の目標 7 への取り組み

### ～当財団が行ってきたWエコプロジェクトの成果～

中村 俊太郎<sup>1)</sup> 金井 麻子<sup>1)</sup> 根岸 康之<sup>1)</sup> 甫仮 宏一<sup>1)</sup> 美原 玄<sup>2)</sup> 風晴 俊之<sup>3)</sup>  
美原 盤<sup>4)</sup>

1) 公益財団法人脳血管研究所 法人本部 経営管理部

2) 公益財団法人脳血管研究所 法人本部 部長

3) 公益財団法人脳血管研究所 美原記念病院 事務部

4) 公益財団法人脳血管研究所 美原記念病院 院長

[はじめに]当財団では、平成 22 年 8 月より ecology(自然環境保護)と economy(節約)を目的とした「Wエコプロジェクト」を発足し、エネルギー効率化と CO2 排出量削減に向けて取り組んだ。今回、SDGs の観点から本プロジェクトの成果について報告する。

[取り組み]Wエコプロジェクトでは、エネルギー切替や電気使用箇所の見直し、LED化、空調設備の変更を行った。また、グリーンカーテンや窓枠への遮熱フィルムの貼付、外壁塗装と窓枠補修により空調の効率化を図った。

[結果]建屋増築や人員増、エネルギーの電化など電力使用量は増加するはずであるが、平成 22 年度と令和 4 年度では 0.4%増加までで抑えられた。その他、重油やガス等のエネルギー消費は減少した。すべてのエネルギーから換算される CO2 排出量は 36%減であり、職員一人あたりで換算すると約半分となっていた。コストとして、電力は高騰により比較しがたいが、それ以外のエネルギーコストは半減しており、経済効果も大きいと推測された。